

番号	事業名	部課名	評価			改善内容									
			評価結果	評価の総括	総括の整理（項目別）	所管課として受け止めた課題	目指すべき姿	改善に向けた取組	指標	現状値	目標値	達成時期	2017年度取組実績	年度計画	
														2018年度	2019年度
7	成人保健指導事業	保健所保健予防課	要改善	<p>最終的な課題は、「健康意識が低い方に本事業にどう参加していただくか」である。また、その検討のためには、どのような方が参加しているかなど「属性の把握」が必要である。</p> <p>それらを踏まえて市としてこの事業を総括するような指標、目標を設定していただきたい。</p> <p>更に地域の要望を踏まえていただく一方で、提供するサービスを考える際には、市民がこの事業に参加する際のインセンティブを検討願いたい。</p>	<p>(1) 「健康意識が低い方に成人保健指導事業（成人健康相談事業及び成人健康教育事業）にどう参加していただくか」を検討するため、どのような方が参加していないかなど「属性の把握」が必要である。</p> <p>また、それらを踏まえて市としてこの事業を総括するような指標、目標を設定する必要がある。</p>	<p>成人保健指導事業の目的（全住民の生活習慣の改善、健康増進・健康意識の向上）と成人健康相談事業の主な対象（メタボリック判定予備群該当者）にはズレが生じている。また、成人健康相談事業の主な対象と実際の参加者にもズレが生じている。</p> <p>そのため、成人保健指導事業では、全住民向けではなく、メタボリック判定予備群該当者を事業の中心として再設定する必要がある。また、事業対象者に関する情報を収集・分析のうえ、事業目的や成果指標についても改めて設定する必要がある。</p>	<p>成人保健指導事業の目的、対象、成果指標が整理されている。</p>	<p>① 成人健康相談事業の対象を明確にするため、法律で定められた「特定保健指導事業（※1）」と、市が独自に行っている「成人健康相談事業」の違い（※2）を「対照表」でわかりやすく整理し、市のホームページで周知する。</p> <p>※1 特定保健指導事業 主に国民健康保険に加入している方（被保険者）が受けた成人健康診査の結果、生活習慣の改善が必要と判定された方（※3）に対して、市が委託した専門機関が6カ月間にわたり、食事や運動を中心とした生活習慣の改善をサポートする事業。</p> <p>※2 「特定保健指導事業」と「成人健康相談事業」の違い 特定保健指導の非該当者のうち、メタボリック判定で予備群と判定された方（※4）については、積極的に成人保健指導事業を利用することが望まれる。</p> <p>※3 特定保健指導の判定基準 以下の基準Aに加えて、B、C、Dのいずれかに該当する方（服薬中の方を除く） 下線は、メタボリック判定基準と異なる箇所 A 腹囲 ・男性：85cm以上 女性：90cm以上 または、 ・男性：85cm未満 女性：90cm未満 でBMIの値が25以上</p> <p>B 血圧 ・収縮期血圧：130mmHg以上、 ・拡張期血圧：85mmHg以上、 のいずれかまたは両方 C 脂質 ・中性脂肪値：150mg/dl以上、 ・HDLコレステロール値：40mg/dl未満、 のいずれかまたは両方 D 血糖 ・空腹時血糖：100mg/dl以上、 ・HbA1c：5.6%以上（NGSP値）、 のいずれかまたは両方</p> <p>※4 メタボリック判定基準（予備群） 以下の基準Aに加えて、B、C、Dのいずれか1つに該当する方 A 腹囲 ・男性：85cm以上 女性：90cm以上 B 血圧 ・収縮期血圧：130mmHg以上、 ・拡張期血圧：85mmHg以上、 ・高血圧に対する薬剤治療中、 のいずれか1つに該当 C 脂質 ・中性脂肪値：150mg/dl以上、 ・HDLコレステロール値：40mg/dl未満、 ・高トリグリセライド血症または低HDLコレステロール血症に対する薬剤治療中、 のいずれか1つに該当 D 血糖 ・空腹時血糖：100mg/dl以上、 ・HbA1c：5.6%以上（NGSP値）、 ・糖尿病に対する薬剤治療中、 のいずれか1つに該当</p>	<p>① ホームページを活用した事業内容の周知</p>	① -	① 事業内容の周知	① 2018年6月	① 事業整理	① 事業内容の周知	① - ※取組は継続実施

番号	事業名	部課名	評価				改善内容								
			評価結果	評価の総括	総括の整理（項目別）	所管課として受け止めた課題	目指すべき姿	改善に向けた取組	指標	現状値	目標値	達成時期	2017年度取組実績	年度計画	
														2018年度	2019年度
7	成人保健指導事業	保健所保健予防課	要改善	<p>最終的な課題は、「健康意識が低い方に本事業にどう参加していただくか」である。また、その検討のためには、どのような方が参加しているかないかなど「属性の把握」が必要である。</p> <p>それらを踏まえて市としてこの事業を総括するような指標、目標を設定していただきたい。</p> <p>更に地域の要望を踏まえていただく一方で、提供するサービスを考える際には、市民がこの事業に参加する際のインセンティブを検討願いたい。</p>	<p>(1) 「健康意識が低い方に成人保健指導事業（成人健康相談事業及び成人健康教育事業）にどう参加していただくか」を検討するため、どのような方が参加しているかないかなど「属性の把握」が必要である。</p> <p>また、それらを踏まえて市としてこの事業を総括するような指標、目標を設定する必要がある。</p>	<p>成人保健指導事業の目的（全住民の生活習慣の改善、健康増進・健康意識の向上）と成人健康相談事業の主な対象（メタボリック判定予備群該当者）にはズレが生じている。また、成人健康相談事業の主な対象と実際の参加者にもズレが生じている。</p> <p>そのため、成人保健指導事業では、全住民向けではなく、メタボリック判定予備群該当者を事業の中心として再設定する必要がある。また、事業対象者に関する情報を収集・分析のうえ、事業目的や成果指標についても改めて設定する必要がある。</p>	<p>成人保健指導事業の目的、対象、成果指標が整理されている。</p>	<p>② 国民健康保険に加入している方の健康診査結果に関して、性別や年代別になど、これまで以上に詳細な情報の収集・分析を行い、分析結果を市のホームページで公表する。また、分析結果に基づき、成人健康相談事業の参加者について、目標値を設定する。</p>	<p>②-ア 健康診査受診者データの分析結果の公表</p>	②-ア -	②-ア 分析結果の公表	②-ア 2019年3月	②-ア 分析方法の検討	②-ア 分析・公表	②-ア -
					<p>③ 成人健康相談事業の事業対象者に利用案内を送る際に、アンケートを同封し、回答があったアンケートを基に本事業への参加意欲や、参加できない理由等を調査し、要因分析する。</p>	③ アンケート調査の実施・分析	③ -	③ アンケート調査の実施・分析	③ 2019年3月	③ アンケート項目の検討	③ -				
					<p>④ ①～③の取組を踏まえ、事業別行政評価シートにおける事業目的、及び事業の成果を示す指標・目標を再設定する。</p>	④ 事業別行政評価シートの目的・指標・目標の再設定	④ -	④ 目的・指標・目標の再設定	④ 2019年9月	④ -	④ 目的・指標・目標の検討	④ 目的・指標・目標の再設定			
					<p>① 成人健康教育事業について、市が支援できる内容（講演会の実施、健康機器の貸し出し等）や、これまでの活動事例・取り組みやすい活動などをプログラムとしてまとめ、健康づくり推進員へ情報提供することにより、地域団体等による活動数を増やす。</p>	①-ア 支援内容をまとめたプログラムの作成・提供	①-ア -	①-ア プログラムの提供	①-ア 2019年3月	①-ア -	①-ア プログラムの検討・作成	①-ア 健康づくり推進員への情報提供			
					<p>①-イ 地域団体等による活動数</p>	①-イ 14件	①-イ 24件	①-イ 2020年3月	①-イ 14件	①-イ 18件	①-イ 24件				
					<p>(2) 地域活動団体からの要望を踏まえて、成人健康教育事業を実施する必要がある。</p> <p>地域の団体が主体となった健康活動を増やすため、要望のない地域に対して成人健康教育事業の周知を行う必要がある。</p> <p>市内全域で地域の団体が主体となった健康活動が行われている。</p>	<p>① 国民健康保険に加入している方の成人健康診査結果に関する分析、及びアンケート調査の分析を踏まえ、健康意識が低い方の参加意欲を高めるため、大学・民間事業者等と連携した事業を行う。</p>	<p>① 大学・民間事業者等と連携した事業の実施</p>	① -	① 事業の実施	① 2020年3月	① 現状把握	① 大学・民間事業者等との調整	① 事業の実施		
<p>(3) 提供するサービスを考える際には、市民が成人保健指導事業に参加しやすくなるためのインセンティブを検討する必要がある。</p> <p>事業対象者のうち、健康意識が低い方でも成人保健指導事業に参加しやすくなるよう、民間事業者等と連携し、対象に特化したアプローチや、人が集まりやすい場所での事業を開催する必要がある。</p>	<p>健康意識の低い方でも参加しやすい成人保健指導事業を実施している。また、事業対象者が成人保健指導事業に参加している。</p> <p>例： ・成人保健指導事業について、事業の対象者に適したアプローチ方法（学生と協力した大学の学園祭へのブース出展（啓発・相談）など）を検討し、実施する。 ・事業対象者の健康意識を高めるため、民間事業者等と連携し、市内のイベントや人の集まりやすい場所で成人保健指導事業を実施する。 ・民間事業者等と連携し、成人保健指導事業に参加した際のインセンティブを検討・実施する。</p>	<p>① 大学・民間事業者等と連携した事業の実施</p>	① -	① 事業の実施	① 2020年3月	① 現状把握	① 大学・民間事業者等との調整	① 事業の実施							